

第2回よこはま高齢者福祉研究大会 (かながわ高齢者福祉研究大会予選会)

開催報告・結果発表

開催概要

高齢者福祉施設職員等の研究、実践の発表の場を継続的に提供するとともに、横浜地域の大会を神奈川県域の大会の予選会として位置づけ、日々の活動や研究の質を高めること等を目的に開催いたしました。また、本研究大会の開催にあたって、より多くの高齢者福祉施設職員等が、共に学びあい、研鑽するとともに、高齢者福祉を学ぶ学生や関わる人々にも最先端の介護現場の状況を伝えていく機会になることが期待されています。

日時：2026年7月21日（火）10:30～16:30

開催場所：横浜市健康福祉総合センター 8階・9階

参加者人数：約935名（会場：約250名、オンライン延べ685名）

会場に加え、オンライン同時開催とし、多くの方に発表を視聴していただきました。高齢福祉部会会員施設より45題、大原医療秘書福祉保育専門学校横浜校よりオープニング発表がありました。発表は4分科会に分かれて行いました。



プログラム

時間	内容
10:30～ 10:40	◆開会式 高齢福祉部会 西山部会長、藤野実行委員長より 開会挨拶が行われました。
10:40～ 10:55	◆オープニング発表 大原医療秘書福祉保育専門学校横浜校学生より 「横浜にいるのに、横浜にいない？」をテーマに発表いただきました。
11:05～ 16:05	◆各分科会発表 オープニング発表後、4会場にわかれ研究発表が行われました。
16:15～ 16:30	◆奨励賞授賞式 全発表終了後、評価者に各会場の講評をいただき、発表者に奨励賞を授与しました。





オープニング発表



各分科会発表



奨励賞授与

優秀賞

高齢福祉部会から評価者を選出し審査を行い、全会場より偏差値評価の高い13事業所に優秀賞を授与します。また、令和9年7月7日に開催予定の第23回かながわ高齢者福祉研究大会へ推薦させていただく予定です。

(順不同)

演 題	施 設 名
地域包括支援センターにおける高齢×障がい世帯への支援と分野連携の取組	横浜市今井地域ケアプラザ
特別養護老人ホームにおける医療連携による入院者減少への取り組み	介護老人福祉施設 わかたけ都筑
生きがい、やりがいのある認知症ケア	グループホーム わかたけ小机
美容ケアがもたらす笑顔と意欲	介護老人福祉施設 わかたけ富岡
「なんとなくを根拠に変える」	介護老人福祉施設 わかたけ鶴見
専門的なフットケアの実践	介護老人福祉施設 若竹苑
冬季の体調悪化を防ぐ！～先回りケアの仕組み作り～	さくら苑
誤嚥性肺炎の減少を目指して	介護老人福祉施設 わかたけ南
“スマホがわからない”を地域で支えるスマホサポーター育成の取り組み	横浜市東寺尾地域ケアプラザ
AIの知性を引き出す「介護記録」の質的変革	やまゆりホーム
当事者と共に育て・つながる認知症施策の実践報告	横浜市沢渡三ツ沢地域ケアプラザ
医療介護連携の強化による高齢者施設の経営改善	介護老人保健施設 リハリゾート わかたけ
介護職員の退職連鎖を断つために多職種協働で取り組んだ成果について	特別養護老人ホームわかくさ

今後について

今後も、神奈川県域で実施するかながわ高齢者福祉研究大会と市域で実施するよこはま高齢者福祉研究大会を1年ずつ交互に開催いたします。次回、第3回よこはま高齢者福祉研究大会は